

本年初の町議會招集さる

昭和三十一年初の町議会（臨時才一回）が一月三十一日町議会議事堂に招集され、園才入才出追加更正予算案才五号の起債をなすに
ついて（国保災害特例償還）

議案第六号 財産取得をなすについて

以上原案通り可決。尚佐呂間町一般会計及び特別会計の追加更正予算内容は次の通りであります。

義案第十一号 町費を以つて支弁すべき事業についで

いて
議案第十号 議決変更をな
すについて

議案才八号 町有財産の処
分をなすについて
議案才九号 字名変更につ

議案第七号 町有地と国有地の交換をなすについて

	才發	15	号行役場
佐呂	間	町	郎
佐呂	發町	長船木人長一	義
總務	編課印	集有川刷	所
佐呂	間	印	

休呂町弘報

佐呂間町の進展につき各議員の真剣なる質疑並に答議が交されましたがその結果大要次の通りであります。

附議事件

議案才一號 昭和三十年度

正予算

議案才二號 昭和三十年年度

佐呂間町特別会計国民健

康保險才入才出追加更正

予算

議案第三号 昭和三十年度

休呂閭田特別令計國氏優
康呆僉病完才入才出自加

更正予算

議案才四号
昭和三十年年度

佐呂間町特別会計町営苗

一般會計		歳入の部		歳入の部	
予算の内訳	追加更正額正	予算の内訳	追加更正額正	予算の内訳	追加更正額正
三、二、一 警役議 察 消場 防會 費費	一、四、一 九、六、三 二、〇、八 千円	六、九、〇 三、三	七、一、二 四、三、五 〇、三、七 〇、七、三 千円	一、一、〇 九、四、九 〇、四、八 千円	一、一、〇 九、四、九 〇、四、八 千円
歳入合計	六、九、〇 三、三	五、六、四 七、二	七、一、二 四、三、五 〇、三、七 〇、七、三 千円	一、一、〇 九、四、九 〇、四、八 千円	一、一、〇 九、四、九 〇、四、八 千円
歳出	一、二、五 六、〇	一、二、五 六、〇	一、二、五 六、〇	一、二、五 六、〇	一、二、五 六、〇
増比 (△) 減較	五、〇、一 四、一、四 千円	五、〇、一 四、一、四 千円	五、〇、一 四、一、四 千円	五、〇、一 四、一、四 千円	五、〇、一 四、一、四 千円

二面え続く		歳入合計		歳出合計		特別会計(国民健康保険)		歳入合計		歳出合計	
八七六五四三二一	豫諸公奇病保役	八七六五四三二一	町維線道国使財国	八七六五四三二一	豫諸公選統財產保社教士	十十十十	四三二一十九八七六五四	十十十十	四三二一十九八七六五四	十十十十	四三二一十九八七六五四
支健	健健	支健	庫用民	支健	計業健	支	計業健	支	計業健	支	計業健
備債附院施場	備債附院施場	備債附院施場	庫用民	備債附院施場	備債附院施場	備債附院施場	備債附院施場	備債附院施場	備債附院施場	備債附院施場	備債附院施場
出設付	出設付	出設付	出設付	出設付	出設付	出設付	出設付	出設付	出設付	出設付	出設付
費金費金費金費金	費金費金費金費金	費金費金費金費金	費金費金費金費金	費金費金費金費金	費金費金費金費金	費金費金費金費金	費金費金費金費金	費金費金費金費金	費金費金費金費金	費金費金費金費金	費金費金費金費金
七、五七五	四、一	七、五七五	二、四	七、五七五	六、九〇三二	一、五	三、六	一、五	三、六	一、五	三、六
六、一	二、五	六、一	二、五	六、一	三、九	七、三	一、七	七、三	一、七	七、三	一、七
三、四	七、五	三、四	七、五	三、四	〇、七	五、六	三、二	五、六	三、二	五、六	三、二
八、〇	七、九	八、〇	七、九	八、〇	六、〇	四、五	三、五	六、〇	四、五	三、五	六、〇
七、〇五〇	四、一	七、〇五〇	二、四	七、〇五〇	五、六	一、五	三、六	一、五	三、六	一、五	三、六
一、三	三、五	一、三	三、五	一、三	二、七	四、三	一、一	二、七	四、三	一、一	二、七
三、二	五、五	三、二	五、五	三、二	八、二	六、九	八、七	八、二	六、九	八、七	八、二
五、〇	三、〇	五、〇	三、〇	五、〇	七、五	二、一	九、六	七、五	二、一	九、六	七、五
五二五	九千	五二五	六千	五二五	九千	五二五	六千	五二五	九千	五二五	六千

特別会計(国民健康保険病院) 歳入の部

豫算の内訳		追加更正		豫既算額		増比(△)減比(○)	
歳入合計	歳入の内訳	歳入合計	歳入の内訳	歳入合計	歳入の内訳	増比(△)減比(○)	増比(△)減比(○)
一、診療収入	二、九四一	二、九四一	二、九四一	二、九四一	二、九四一	〇	〇
二、手数料収入	二、八二四	二、八二四	二、八二四	二、八二四	二、八二四	〇	〇
三、雑収入	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	〇	〇
四、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
五、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
六、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
七、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
八、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
九、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
十、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
十一、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
十二、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
十三、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
十四、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
十五、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
十六、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
十七、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
十八、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
十九、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
二十、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
二十一、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
二十二、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
二十三、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
二十四、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
二十五、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
二十六、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
二十七、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
二十八、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
二十九、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
三十、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
三十一、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
三十二、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
三十三、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
三十四、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
三十五、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
三十六、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
三十七、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
三十八、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
三十九、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
四十、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
四十一、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
四十二、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
四十三、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
四十四、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
四十五、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
四十六、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
四十七、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
四十八、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
四十九、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
五十、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
五十一、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
五十二、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
五十三、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
五十四、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
五十五、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
五十六、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
五十七、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
五十八、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
五十九、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
六十、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
六十一、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
六十二、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
六十三、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
六十四、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
六十五、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
六十六、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
六十七、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
六十八、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
六十九、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
七十、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
七十一、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
七十二、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
七十三、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
七十四、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
七十五、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
七十六、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
七十七、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
七十八、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
七十九、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
八十、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
八十一、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
八十二、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
八十三、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
八十四、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
八十五、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
八十六、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
八十七、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
八十八、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
八十九、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
九十、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
九十一、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
九十二、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
九十三、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
九十四、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
九十五、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
九十六、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
九十七、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
九十八、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
九十九、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇
一百、雑収入	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三	〇	〇

報徳講座の
開講について

を自主的に秩序を立て、生活三開講期日及び場所
産経の合理化を計ると共に
に生かすの民主化をもち
し経済を豊かにしながら社
会道義の昂揚と我が国の進
展を期するため左記により
新生かつ報徳講座を開設
致しますから町民の皆さん
の多数の参加を希望致しま
す。

記

- 一、主催者 佐呂間町、佐呂間町農業協同組合、佐呂間町教育委員会
- 二、後援 佐呂間町青年団協議会、佐呂間町婦人団体協議会

報徳講座開講日程表

開講月日	時	間	部	講	場
2,14	前10時	後4時	知	米	所
2,15	"10	"4	仁	倉	"
2,16	"10	"4	浜	佐	所
2,17	"10	"4	富	武	校
2,18	"10	"4	若	里	"
2,19	"9	"3	佐	間	議

四、参加範囲
農漁開協組合員商工会員

農家生活の改善計画について

産業課 農産係

(一)

生活の改善は能率の農法の
発達を図り農業生産の増大
を期するため欠く事の出来
ない要件であります。即ち
農業の経営、農業経済が他
の産業といちしろしく異な
る特徴は一方に於て生産が
行われると同時に他面に於
ては消費が行われて居るこ
とであります。この事を云
い換れば農家の農業経営面
と生活面を決して切り離し
得ない関係にあり農業改良
の効果をも具体的に上げる(農
業生産の増大)には生活
改善の問題を解決されなけ
ればならないし、又生活改
善の実を上げるには農業の
改良を計らなければならな
い。

生活の改善は能率の農法の
発達を図り農業生産の増大
を期するため欠く事の出来
ない要件であります。即ち
農業の経営、農業経済が他
の産業といちしろしく異な
る特徴は一方に於て生産が
行われると同時に他面に於
ては消費が行われて居るこ
とであります。この事を云
い換れば農家の農業経営面
と生活面を決して切り離し
得ない関係にあり農業改良
の効果をも具体的に上げる(農
業生産の増大)には生活
改善の問題を解決されなけ
ればならないし、又生活改
善の実を上げるには農業の
改良を計らなければならな
い。

これに対処し得る生活経
営の要領
5 福祉社会の実現と実践
組織の拡充強化
6 自治体協同組合又は会
社工場等の職場に於ける
教育教化及婦人団体の積
極的活動の促進と健全育
成
六、講師
北海道報徳社講師
戸原藤七氏
3、科学精神の昂揚を計り
因習を打破して生活の民主
化を図る。
生活改善運動の内容
生活改善運動の対象は従来
より挙げていた冠婚葬祭の
の改善とか交際の改善とか
言うことのみに限らず農家
の日常生活が今日より明日
え例えどんなに細なつまら
ないと思はれる様な事でも
改善を図り、明朗化され、
それが農民生活の進歩と幸
福の増進に役立つことであ
ればすべて採択する、農民
生活の内容を衣、食、住、
家族の関係管理、育児、衛
生、等大部門に分けて改善
すべき問題の一例をあげれ
ば次の通りである。
もとよりこゝにとりあげた
問題はその一部に過ぎず農
家が改善に着手する場合何
れを先にすべき等順序につ
いては個々の農家の実情に
よつて異なるはつである。
A、衣生活 形式的生活態
度からくる問題の解決。
仕事着等はぼろぼろであ
かじりても、ちぐはぐで
も何でもかまはないでいな
がら、たんすの中に晴着を
そろへておく様な考へ方を
改める。一年によく着ても
二、三回の背広服や裾襦袢
などよりもつと毎日着る
普通に着や作業衣に意を用
いたい又従来の仕立方が上
手だとか、柄が良いとか云
う事よりも次の様な点に関
心を向けていくこと。
1、衣料設計 どんな種類
の着物が何枚必要か、こ
の材料は何にしたら一
番良いか、作業衣は何ん
な生地を選んだら良いか
どう仕立たら付き易いか
どうしたら型のくずれや
いたみを防げるか、着物
の着方はどうしたら良い
か、子供の着物の仕立方
や着せ方はどうしたら良
いか。
2、被服の手入れ 洗濯の
目的と原理、洗濯の種類
と使用法はどうか、日乾
の効果と上手なやり方は
どうか、ふとんの手入れは
どうするか、よごさない
方法は、被服はどこが一
番、たむか、その補強補

(3)

肉を食べると兎唇の子供が

計画性が重要だと思はな
はどうしたら良いか、虫
生かつこん窮者とみんな

計	七六	一五・五七五三七六九二
---	----	-------------

計	西 富	市 北 街	知 來	仁 倉	浜 佐呂間	幌 岩	浪 速	富 武 士	若 里	社会施設等
七六	八	三	九	一 二	四	一 二	三	一 〇	七	五
一五・五七五三七六七九二	八〇〇	四〇〇	四〇〇	二・二〇〇	八〇〇	三・〇〇〇	八〇〇	一・〇七五	三・〇〇〇	一・一〇〇
	五九	一五	七一	四九	八	四五	九	五六	二一	三五
	一〇五	一二	二九	一一〇	八九			一五〇	三〇	
	升合									
		五								

義えんきん品のきよ出名簿
及配分表

①現きんをきよ出したもの
イ、知来婦人会二二〇円
ロ、浜サコマ自治会九
七九〇円、ハ、佐呂間青
年団五〇〇円、ニ、

仁倉婦人会三〇〇円、ホ
トツシ青年団二〇〇円、
ヘ、サロマ町婦人会一〇
〇円、ト、幌岩青年団六
八四五円、リ、西富自治
会一、五六〇円、ヌ、西
富婦人会三〇〇円、ル、
富武士婦人会八五〇円、
ヲ、北区婦人会三〇〇円

計一五、五七五円也。
②物品をきよ出したもの
イ、佐呂間町仲町長ぐつ
外十八点、ロ、知来婦人
会衣料品八〇点、穀類四斗
九升、書籍五冊、ハ、浜サ
ロマ自治会衣料品四七点
ニ、佐呂間婦人会衣料品一
八四点、ホ、知来才三組
含穀類七升、ヘ、富武士
婦人会衣料品三二点、ト、
北区婦人会衣料品一五五
御尊名もれ二斗三升二合
計衣料品外三七六点穀類
七斗九升二合

但し個人で直接役場に届出
られた分については所属団
体に合せて記載しましたの
で御了知下さい

2、配分の結果

現きんについては母子世
帯に、衣料品については
該当者全員に前表の通り
配分した

成人式挙行される

町及び町教育委員会共催に
よる三十一年成人の日は一
月十五日国際劇場に於て開
催されたが本年の成人該当
者は二一五名で当日出席し
たのは一八〇名、来ひんと
して町長、町教育委員会委
員長、町議会議長始め町議
会議員婦人青年団員等
約百余名の臨席を得て午前
九時半から成人式が執行さ
れ引続き成人による弁論大
会、紅白歌合戦の他婦人会
員の賛助出演による踊りな
どがあり、午後二時半から
映画、天下をねらう美少年
愛の歴史を觀賞午後五時半
盛況裡に散会した。弁論大
会入賞者は次の通りである
一位、少さな目ばえ、寺川
清子二位、成人になつて、
細豊三位成人としての自覚
三浦正義四位、幸福を求め
て本田香雄五位、再建日本
と私達の使命浅野昭雄

佐呂間中学校
生徒の作品
ふんはりと野山は一色
冬景色

二年 佐藤 実
軒下のつらみがおちて
したまる

二年 鈴木 広子
真白雪すめ飛び交う
屋根の上

二年 枝松 雄剛
冬の朝はくため息が
皆白く

二年 佐藤 愛博
雪だるま雪合戦の
陣地なり

二年 円館 哲雄
軒下に行列つくる
つらみかな

二年 工藤 節雄
大寒は太陽のすべりも
凍りそう

二年 工藤 節雄
冬の空ボラは静か

夜明け前

二年 辰己 義孝
評 冬の朝……灯でも通
して見えるのでせうか、ボ
ラ並木が彼のすべてをリ
ードしているように……
あるいは雄大にあるいは優
しく小さなたましいをゆり
動かすのでせう。

指導者中学校佐藤きみ

「役場人事移動」
昭和三十一年一月三〇日付
水産技術普及員

技師 秋元 鴻一
願により本職を免する
昭和三十一年一月二六日付
保健婦 宮本喜美江
願により本職を免する

一月の行事表

1日 新年交礼会開催 於 議事堂

5日 消防才一分団出初式 佐呂間

6日 消防才二分団出初式 浜佐呂間

7日 湧網線レールバス開 通祝賀会 於議事堂

11日 北見管内農業労務受 入協議会連合会総会出 席のため相田課長北見 市を

12日 教育委員及び学校長 会議開催 於委員室

14日 選挙管理委員会開催 於接室

15日 昭和三十一年成人祭 執行 於サロマ国際劇 場

17日 26日 集約酪農指定 地区陳情並に諸懸案事 項折衝のため船木町長 東京都へ

20日 21日 資金融資事務 説明会出席のため有川 から御祝福申し上げます。

課長留辺泰町へ

23日 二期二才馬市場開設 於種馬所

24日 25日 民生児童委員 研修会出席のため川上 民生委員、佐藤論書記 遠軽町へ

25日 教育委員会開催 於 委員室

26日 農業委員会開催 於 議事堂

補助金等に係る予さん 執行の適正化に関する 説明会出席のため大橋書 記網走市へ

27日 町村会臨時総会出席 のため船木町長網走市 へ

衛生主任者会議に出席 のため中村主事遠軽町 へ

網走中部海区漁業調整 委員会開催 於委員室

27日 28日 道税連絡会議 出席のため山口収入役 市川書記留辺町へ

31日 臨時才一回町議会議 催 於議事堂

あとがき

◎新しい年を迎えまして心 から御祝福申し上げます。

本年は申歳とかでお互いな
にかと縁起をかついておる
様であります、私達の日
常は真剣に忠実に而も明
な日々を送ることによつて
必ずや立派な生がかが育
まれる事を信じて疑いま
せん。若し今日の一日が無
なそうしてすべての人から
いみ嫌われるようなこと
あつたとするならそれは洵
に悲しい淋しい生がかつて
ろうと存じますし、こうし
た生が環境にどうして立
派な縁起が訪れるのであり
ましようか、町民の皆様ど
うか本年のこの申歳こそは
に類例のないうるはしい
しい年である様に本気にな
つて闘いかばかうではあり
ません。

●日ソ交渉、日米関係等々
世界の動行は中々微妙な
ものがありまして吾れ吾れ
日本人には敗戦十年を過ぎ
今日尚悲惨な理想が沁々と
胸を打つものがあります。
一日も早く世界的に終戦宣
言がなされ真の悠久平和が
訪れ互に真実な幸福を味は
える日の早からんことを祈
つて止みません。

真の平和は決して他人が齎
らしてくるものではなく
まして自分自身を最も立派
にしそれが他人にも喜ばれ
るようになつてこそ吾れ
の求める平和があると思
います「自分さえよければ
いい」いわゆる一人よがりの
生が今はこの時代から排
しなければなりません。

人間のすべてが喜びあえる
生がこそ必ずや来ます
佐呂間町が、いや世界の平和
が齎らすのでありましよう
そのために頑張りたいもの
であります。

●本年の佐呂間町としての
懸案事項も仲々のものがあ
ろうと存じます、本町の進
展……そして幸福は町民の
すべてによつてなされるも
のであります。地元の自治
会長をうして町議会議員
の他の機関を通じ皆様の思
つてること為さんとすること
などとしどし開陳し懸案
を打破し、よりよき佐呂間
町を築き上げようではありませんか。正しい理解の
もとに立脚して真の幸福を求
めあい努力するならば必ず
や佐呂間の発展が期し得ら
れるのであります。

嘘と思うならお互にだま
された、心で敷衍してみよ
うではありませんか(R.A.)